

「少子高齢化が進んだ原因とこれからの課題」

論点は！
ここだ！

この課題で求められていること

- ①少子高齢化がどのようなものであるかの知識と問題点を取り上げる。
- ②少子高齢化問題の現状と原因を押さえる。
- ③今後の取り組みについて、自分の考え、意見を主張する。

評価のポイント

この設問では、まず、原因や課題を述べるために「少子高齢化」そのものの説明が必要になります。「小論文まとめワーク」では「年少人口割合・高齢者人口割合の推移」、そして少子化問題では「合計特殊出生率」などを取り上げていますが、ほかの事例を取り上げている場合は、内容が正しい知識に基づいているかを判断することが必要です。

次に、「少子高齢化」を「少子化」と「高齢化」に分け（もちろん人口バランスが崩れたのは2つの現象が複合的に生じた結果ですが）、それぞれの現象が引き起こしている状況（現状）と、その現象がなぜ生じてしまったのかという原因につい

てしっかりと書けているかが問われます。

最後に、少子高齢化社会に対する私たちのこれからの課題を論じるうえで、注意すべき点があります。少子化問題の対策として「生まれる子どもの数を増やす」ための提案が考えられますが、その場合は女性に出産や育児の負担を無理強いするものであってはなりません。「産みやすく、育てやすい」社会づくりの提案をすることが大切です。また、少子化を悪いことと捉えずに、そのような社会での折り合いのつけ方に関する提案をしても構いません。高齢化に対しては、高齢者が暮らしやすい社会のための公的なサービスの充実を提案することが望ましいです。



気を付けたい答案例とアドバイス

✕ 少子高齢化に関する「知識」の部分が長すぎる。

➔ ○ 「知識」は簡潔にまとめる。

「小論文まとめワーク」を参考にしたり、あるいは別のところで聞いたり調べたりして、課題に対する知識を得ると、ついそれを多く書いてしまいがちです。もちろん、「少子化」や「高齢化」がどのようなものかという説明を書くことは必要ですが、そればかりを多く書いて、肝心の「原因」や「課題」の記述が少なくなってしまうのは問題です。

✕ 「少子高齢化が進むのはよくない。」

➔ ○ 原因を踏まえ、取り組み方を前向きに示す。

「よくない」のだとしたら、その「よくない」ことがなぜ起こり、私たちには何が必要かを考えるのが小論文です。今回の課題では、「少子化」と「高齢化」に分けて考えることで、それぞれの問題点が見えてきます。まずは少子化が進んだ原因を、次いで高齢化が進んだ原因を考え、それが本当に一方的に「よくない」ものなのかを思案したうえで、今後の取り組み方を考えましょう。

✕「少子化問題を解決するために、女性はたくさん子どもを産んでほしい。」

➔ ○ 社会全体の仕組みに目を向け、改善策を考える。

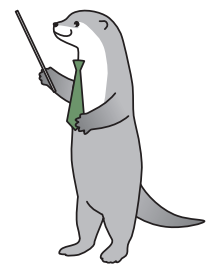
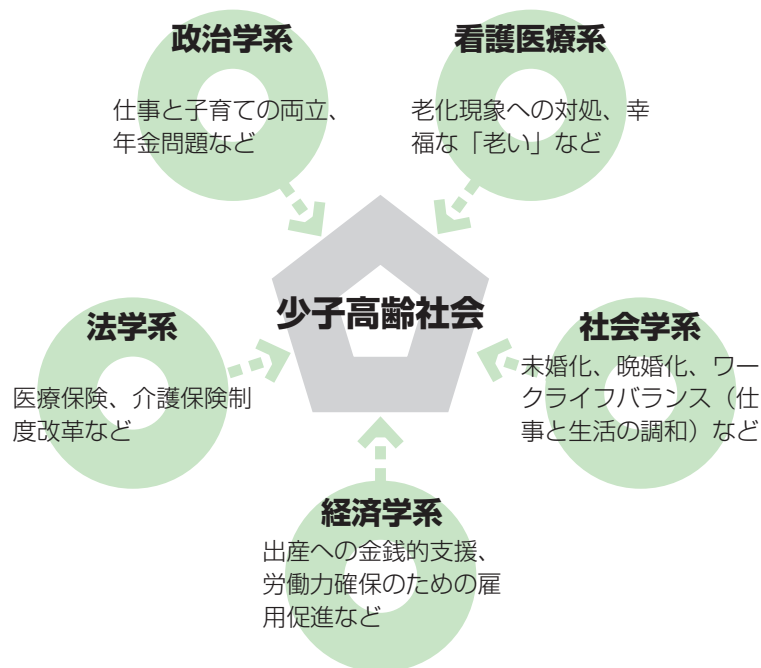
たしかに、少子化問題の解決には、生まれてくる子どもの数を増やす必要があります。しかし、出産や育児は1人で行うものではありませんし、またほかの一切を犠牲にして強制的に行わなければならないものでもありません。出産や育児がとても大切なものだからこそ、性別にかかわらず、社会全体の理解が重要なのです。国や自治体の対策や、私たち自身が持つべき意識など、課題に対してどのように取り組んでいけばよいのかを整理して書くことが求められます。

✕「高齢者が受け取る年金を減らそう」、「高齢者の公共サービスの負担を重くしよう」、「高齢者全員にもっと長い間働いてもらおう」（高齢者の負担を重くする提案だけが書かれている）

➔ ○ 高齢者の立場からも、社会のあり方を考える。

「高齢化」はあくまで現象であり、それ自体は決して「問題」ではありません。つまり、「高齢者」の存在が問題なのではなく、高齢者に対して適切な保障がなされないことが問題なのです。もちろん、人口バランスが改善されない以上、高齢者の負担が今までよりも重くならざるを得ない部分はあるでしょう。しかし、それ以前に私たちの社会は、公的サービスを充実させ、高齢者の不安解消に努めるべきなのです。私たちもいつか、高齢者になることを忘れてはいけません。

いろいろな分野からの
アプローチ



学部別出題例

【A大学（薬学部）】

日本において少子化が進んでいる原因と、子どもを産みやすい、育てやすい社会を実現するために必要な対策について、自分の考えを600字以内で述べる。

【B大学（社会福祉学部）】

高齢者社会に関する文章を読み、自分の考えを600字以内で述べる。

【C大学（看護学部）】

高齢者の子どもとの同居についての現況や推移を示した複数の資料にもとづき、高齢社会における高齢者との同居・別居の利点についての考えを述べる。（620字）

【D大学（経済学部）】

日本の出生数・平均寿命・人口比率の推移を示す図より、年少人口の減少を止める政策などを述べる。（字数不明）